

R3 全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

教科名 (生 活)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補足的・発展的な学習指導計画
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して植物を育て、観察記録させることで、成長の変化に気付かせることができた。さらに気付きを促す授業を行う。 ・児童が主体となり、遊びを深められるような活動を意図的に設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察記録の継続や話し合いなどから、気付きの質を高めていく。より季節を感じられるように時間や場の設定を工夫する。 ・視点を提示し気付きを促すようにする。 ・児童が主体的に学べるように、計画→実行→振り返りの授業の流れを身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を広げさせるために、学習方法を紹介する。(補充) ・「身近な環境や自分についての気付き」では、ねらいに沿った体験活動をさせる。(補充) ・ICT 機器を活用し、写真や映像を見せて活動の予測が立てやすいようにする。(補充) ・個人の気付きを共有できる場を設定することで全体の気付きの質を高める。(発展)
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・「野菜名人になろう」では、関心や意欲を高めることができた。身近な野菜に関心をもち実際にどのように成長していくのか気付かせる授業を行う。 ・「まちが大すきたんけんたい」や「えがおのひみつたんけんたい」を通して地域のことを知り、自分のお気に入りの場所などをもち、その思いを児童同士で伝え合うことを意図的に設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・育てている植物の生長について変化を捉え、自分で疑問に思ったことを調べることのできる環境づくりをし、関心や意欲を高める取り組みを続ける。 ・学校や地域への関心が高まるような授業の設定をし、子供の気付きや思いを取り上げた授業展開を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科との関連を図り、指導の効果を高めるようにする。(国語「かんさつ名人になろう」)(補充) ・ICT 機器を活用し、写真や映像を見せて活動の予測が立てやすいようにする。(補充) ・個人の気付きを共有できる場を設定することで全体の気付きの質を高める。(発展)